

会 議 録

会議の名称		令和 7 年度第 2 回学園の森義務教育学校コミュニティ・スクール協議会		
開催日時		令和 7 年 11 月 4 日（火）開会 14:00 閉会 16:00		
開催場所		つくば市立学園の森義務教育学校多目的室		
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	高野 二男 野堀 憲 中原 正人 柴崎 弓子 村上 義孝 田村 俊介 石黒 正美 谷上 智子 三浦 健一 大槻 真弓 永井 英夫 樋口 直宏 加藤 光枝 富江 晃 池邊 晃子		
	その他			
	事務局	教育局生涯学習推進課 課長：澤頭 由紀子 教育局生涯学習推進課 参事：山口 健次 教育局生涯学習推進課 社会教育主事 村上 和宏 教育局生涯学習推進課 地域連携教育指導員 酒井 和宏		
公開・非公開の別		☐ 公開 ☐ 非公開 ☒ 一部公開	傍聴者数	0 人
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第 5 条第 1 号（個人情報）に該当する情報を取り扱うため		
議題		熟議「学校・家庭・地域がともに非認知能力を育むために」		
会議録署名人			確定年月日	令和 年 月 日
会議次第	1 開会 2 授業参観 3 挨拶 4 協議 (1) 第 1 回学校評価アンケートについての報告 (2) 熟議「学校・家庭・地域がともに非認知能力を育むために」 (3) その他			

	5 閉会
<審議内容> 1 開会 池邊委員 本日は、御多用のところご来校いただきましてありがとうございます。会議に先立ちまして、生徒会学園生による「非認知能力」に関する話合いの様子を、御参観いただきたく存じます。その後、こちらの会場にお戻りいただき、14時40分より「令和7年度 第2回 学園の森コミュニティ・スクール協議会」を開始いたします。よろしくお願い申し上げます。 なお、本日は15時から臨時校長会が予定されております関係で、校長は会議には参加できませんが、御理解賜りますようお願い申し上げます。 それでは、学園生による話合いの会場となっております「多目的室3」へご移動をお願いいたします。 2 授業参観 池邊委員 14時40分より「令和7年度 第2回学園の森コミュニティ・スクール協議会」を始めます。ご準備よろしくお願いします。 電子黒板の画面に、本日の資料を示してございます。不足している場合は事務局まで御連絡ください。なおこの会議に関しては、つくば市附属機関の会議及び懇談会等の公開に関する条例第3条に基づき、本日の会議は公開とします。授業参観は個人情報に該当するものとして非公開とさせていただきます。 また、会議録については後日つくば市教育委員会ホームページに公開します。規則に基づき会議録には出席委員の氏名及び発言者の氏名を掲載させていただきます。発言者の発言内容につきましても、後日確認の連絡をさせていただくことがありますので御了承のほどよろしくお願いいたします。 村上会長 ただ今から、令和7年度 第2回 学園の森コミュニティ・スクール協議会を開会します。はじめに、会議を進行するに当たり書記を決めたいと思います。学園の森義務教育学校 田村委員 をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。 →田村委員 承認 3 挨拶 村上会長 はじめに、会長の私から御挨拶させていただきます。 第2回協議会にお集まりありがとうございます。先ほどの学園生、大変立派な	

発表でした。自律の意識をしっかりとっていると感じました。日本では、自分たちの使った場所を掃除するという活動は当たり前と捉えられていますが、外国の方々から見ると、日本の素晴らしいところであるとのこと。私自身、今月は他校の行事になりますが、職場体験学習や職業講話など近隣の学校に協力していきます。

加藤委員

非認知能力育成に取り組んでいます。授業改善、体験活動、探究学習などについて研修を行って研鑽しています。子供たちの成長を日々感じています。学校だけでできることには限界があるので、地域の皆様と子供たちを育んでいけるように御協力をお願いします。

村上会長

本日は、学園の森コミュニティ・スクール協議会の熟議等に入る前に、まずは第1回の会議内容について、要点を踏まえて振り返りをしたいと思います。では、進行に戻ります。別紙1（前回の会議録）を見てください。前回の要点をまとめますと

①委員の自己紹介から委員長、副委員長選出

②学校グランドデザイン説明と教育活動紹介

③「地域・学校・保護者で育てていきたい非認知能力」

などについて話し合いました。なお、詳しい内容に関しては、つくば市教育委員会ホームページに掲載されますので御確認ください。

4 協議

村上会長

ファシリテーターを中原委員にお願いします。

→中原委員 承認

(1)第1回学校評価アンケートについての報告

中原委員

アンケート結果の説明。前向きな評価が多い。3～9年生対象。学年が上がるほどに肯定率が下がる傾向がある。授業への取組が高い肯定率である。「授業が楽しい」が若干低い。授業改善の視点も必要である。家庭学習も課題である。他者との関わり合いも、高い肯定率である。「学校が楽しい」学年上がるにつれて下がる傾向がある。

先ほどの学園生、アンケート結果の感想など共有していただき、今後の学校生活について熟議していただきたい。

11月29日（土）13:30から行われる非認知能力の専門家である中山先生の講演会を案内した。

石黒委員

ほぼ全て高水準で素晴らしい。質問番号 11 番、「いじめをぜったいしないようにしている。」肯定率が 100%になるような指導が必要。

(2) 熟議 テーマ「学校・家庭・地域がともに非認知能力を育むために」

・各グループでの熟議約 30 分間

A グループ（発表者：三浦委員）

学園生の意見交換が活発でよかった。学校内外での指導の線引きが大切である。

B グループ（発表者：田村委員）

挨拶が課題である。校内や友人同士の挨拶が盛んになるように引き続き指導する。他校では文化祭にて地域の方のブースも設けるなどして、繋がりを深めるケースもある。

C グループ（発表者：池邊委員）

来年度、何ができるかを中心に熟議した。ゴミ拾いなどはすぐにできる活動である。地域と協力しながら様々な活動に挑戦していきたい。一般企業では「大志→共創→自律」という考えもあることも念頭に置きながら非認知能力の育成に努めていきたい。

D グループ（発表者：加藤委員）

子供たちの課題に対して具体的な対策をどうするか。地域との関わりが希薄なので、民生委員の方の御協力を得ながら関わりをもっていく。学校側の情報開示の方法を工夫する。共創が最も大事である。

(3) その他

最後に御出席のみなさんから何かありますでしょうか。

村上社会教育主事

つくば市社会教育委員会「地域と共に活性化するためにコミュニティ・スクールはどうあるべきか」答申についてポイントを絞って説明。主な提言は 3 つ。

P 5 持続可能な体制づくり。例えば教職員中心の運営から、地域住民を中心とした運営へ。台本の簡易化も検討している。

地域と学校の信頼関係の構築。学区が困っていること、人が足りないところなどの共有ができるとよい。

地域人材との連携について。C S だよりを 12 月に発行予定。写真の御協力をお願いすることもある。

次回の開催予定日等について、池邊委員、よろしくお願いします。

池邊委員

本年度3回目のコミュニティ・スクール協議会について御連絡します。次回ですが、第3回は学園の森義務教育学校で令和8年2月19日（木）14時00分からの予定です。詳細は、追って御連絡いたします。

5 閉会

村上会長

本日の「協議」の内容は、以上になります。

また、本日の会議の様子を、つくば市教育委員会ホームページにて写真を掲載させていただきたいと思います。委員の皆様、よろしいでしょうか。よろしくお願いいたします。

以上をもちまして、令和7年度 第2回学園の森コミュニティ・スクール協議会を閉会いたします。

本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございました。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

令和 7 年度 第 2 回学園の森義務教育学校コミュニティ・スクール協議会

日時：令和 7 年 11 月 4 日（火）

14：00～

場所：学園の森義務教育学校

多目的室 2

次 第

1 開 会

2 授業参観

3 挨拶

4 協 議

(1) 第 1 回学校評価アンケートについての報告

(2) 熟議 テーマ「学校・家庭・地域がともに非認知能力を育むために」

(3) その他

5 閉 会



2025 教育の重点（系統的な非認知能力の育成）

学森の大樹

小中一貫で
育もう！

根

認知能力

- **記憶力**：情報を覚え、必要なときに思い出す力
- **計算力**：数値を処理し、計算する能力
- **読解力**：文章を正しく理解し、解釈する力

知識・技能

思考力・判断力・表現力

非認知能力

- 自分と向き合う力 ➡ **【自律】**
(自制心、レジリエンス、忍耐力)
- 他者とつながる力 ➡ **【共創】**
(協調性、共感性、コミュニケーション力)
- 自分を高める力 ➡ **【大志】**
(意欲・向上心、自尊感情、楽観性)

学びに向かう力
人間性

Move your heart!
夢に挑み 未来を拓く

自分を高める力

学園の森
義務教育学校



自分と
向き合う力

【意欲・向上心】

- 今の状態をさらに改めたり、より良くしようとする力

【自尊感情】

- 困難なことに対しても自分ならできると信じられる力

他者と
つながる力

【協調性】

- 周囲の状況や雰囲気を読み取り、(周囲に) 合わせられる力

【共感性】

- 他者の心情などを他者の視点に立って想像できる力

【コミュニケーション力】

- 言語、非言語の交流によって相手と意思疎通できる力

【自制心】

- いろいろなことが起きてもいつもと変わらずふるまえる力

【レジリエンス】

- 落ち込むことがあっても気持ちを切り替えられる力

【忍耐力】

- 苦しいことがあっても我慢して続けられる力

大志

自律

共創